2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	講義
科 目 名	看護管理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	3学年		学期及び曜時限	通年	教室名	
担 当 教 員	澤本　万紀子 秦谷　美佐枝	実務経験とその関連資格	助産師、看護助産専門学校教員・教育主事、行政職、看護部長を経験□ □			

《授業科目における学習内容》

看護の対象となる人々に最も良質で効果的な看護を提供するための「しくみ」について説明できる。

《成績評価の方法と基準》

授業参加度/終講試験

《使用教材(教科書)及び参考図書》

吉田千文他編:ナーシング・グラフィカ　看護の統合と実践①　看護管理　第4版、メディカ出版、2023

《授業外における学習方法》

指定した教科書を事前に読んでおくこと
授業終了時に示す課題を実施しておくこと
前回授業内容について復習をしておくこと

《履修に当たっての留意点》

実習において、指導者や看護師長等の管理に関すると思われる行動を観察し、その意味を考えておくこと。

授業の方法		内　　容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回		授業到達目標	人々の生活と看護のかかわりを理解する	テキスト・配布資料	病院ではどのような人・職種が患者に関わっていますか？その人・職種の役割は？実習や自分が受診したりしたことを思い出して、考えてきてください。
		授業予定	看護職の活動の多様性、多職種との連携、看護の活動の変遷を理解し、社会が看護に何を期待しているか、看護の役割を考える。		
第2回		授業到達目標	看護管理の基本となるものを理解する1	テキスト・配布資料	国試出題基準: 看護マネジメントの目的とプロセス 看護組織の構成と職務
		授業予定	看護管理とは？看護管理の基礎知識を学ぶ。 看護管理の定義、組織、看護管理のプロセス		
第3回		授業到達目標	看護管理の基本となるものを理解する2	テキスト・配布資料	国試出題基準: 看護マネジメントの目的とプロセス 医療・看護の質保証と評価
		授業予定	看護管理とは？看護管理の基礎知識を学ぶ。 専門職とは、多職種連携・協働、チーム医療		
第4回		授業到達目標	看護師の仕事とその管理を理解する(秦谷先生)	テキスト	国試出題基準: 医療・看護の質保証と評価 医療・看護の標準化 看護業務基準、看護手順 看護提供システム
		授業予定	何のために管理をするのか？効果的に仕事をするとは、 看護管理で重要なこと、人・モノ・情報・コストの管理 看護提供システム		
第5回		授業到達目標	看護管理に求められる能力を理解する(秦谷先生)	テキスト	国試出題基準: 医療・看護の質保証と評価 複数の看護業務が同時に発生した場合の判断や対処方法
		授業予定	セルフマネジメントのスキル、人とかかわるためのスキル、集団に働きかけるスキル、看護管理能力の基盤となる理論		
第6回		授業到達目標	看護の質向上、看護と経営について考える	テキスト・配布資料	国試出題基準: 看護業務基準、看護手順 看護提供システム 看護師等の労働安全衛
		授業予定	看護管理と倫理、医療安全、医療・看護の質と評価 医療と経済、看護にかかわる医療・介護制度、病院経営と看護管理		
第7回		授業到達目標	看護活動をとりまく法律・制度を理解する 看護職とキャリアについて考える	テキスト	国試出題基準: 看護行政の動向と看護マネジメント
		授業予定	看護管理関連法規、保健医療福祉政策と動向、看護と専門機関・職能団体 社会人とは・働くとは、看護の教育体系、看護職としてのキャリア		
第8回		授業到達目標	到達状況評価		
		授業予定	終講試験		

第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			